作成：名古屋市図書館・名古屋なんでも調査団

調査団報告書

No.160（2026.3）

調査内容

日本初の国産乗用車は名古屋で作られたって本当？

調査手順

郷土資料コーナーで A53 機械工業の棚を確認すると…『自動車王国前史』を発見！名古屋新聞を引用していて、“全国で始めてできた純国産の乗用車。アツタ号”とあった。

「アツタ号」をキーワードに、A53 の棚を再確認したり、「なごやコレクション」や「国立国会図書館デジタルコレクション」を検索したりしたところ、次のことが分かったよ♪

調査結果

本邦初の純国産乗用車が名古屋で誕生したのは本当だった！ 熱田神宮に因んだその名もアツタ号！ エンブレムは三種の神器「草薙神剣」をデザイン。昭和 7（1932）年に完成したアツタ号は、総組立と販売は日本車輌製造、エンジン製作・組立は大隈鉄工所、ステアリングは岡本自転車自動車製作所、鋳物は豊田式織機が担当。販売価格は、私大卒の初任給が 45 円当時の市価で 7,500 円。名古屋市を始め官公庁で購入されたものの、およそ半値で入手できる大量生産の輸入車に勝てず、数十台で製作中止になったとのこと。残念!!

今回の調査で使った資料

『自動車王国前史 ｜ 綿と木と自動車』 亀田忠男／著 中部経済新聞社 2013
「「中京デトロイト化計画」とその帰結」 オイコノミカ第 48 巻第 1 号 p.27-45
『名古屋工業の現勢 昭和 11 年版』 名古屋商工会議所／編 名古屋商工会議所 1936
『自動車年鑑 昭和 8 年版』 p.153、378（https://dl.ndl.go.jp/pid/1688365）
『日本自動車工業史稿 第3』p.196-203（https://dl.ndl.go.jp/pid/2524662）
『驀進 ｜ 日本車両 80 年のあゆみ』 日本車輌製造／編 日本車輌製造 1977
『目で見る 70 年史』 日本車輌製造／編 日本車輌製造 1966
『オークマ創業 100 年史 ｜ 感謝 創造 飛躍』 100 周年記念誌編纂事務局／編集 オークマ 1998
『茫々百年 ｜ ノーリツの足跡』 ノーリツ財団 1983
「名古屋新聞」 昭和 7 年 4 月 1 日朝刊 9 面、昭和 8 年 8 月 9 日夕刊 2 面
「新愛知」 昭和 7 年 4 月 2 日朝刊 8 面

【サイト最終確認日 2026/01/20】

解決